



## 2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月1日

上場会社名 株式会社フジクラ

上場取引所 東

コード番号 5803 URL <http://www.fujikura.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 伊藤 雅彦

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート企画室長 (氏名) 芹澤 孝治

TEL 03-5606-1112

四半期報告書提出予定日 2019年8月2日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	162,377	8.6	294	96.1	970	81.3	2,097	
2019年3月期第1四半期	177,643	6.7	7,566	8.0	5,191	30.9	966	76.4

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 6,195百万円 ( %) 2019年3月期第1四半期 745百万円 ( 90.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	7.35	
2019年3月期第1四半期	3.39	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	631,081	226,861	32.8
2019年3月期	638,318	240,910	33.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 207,249百万円 2019年3月期 216,664百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		7.00		5.00	12.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		5.00		5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	340,000	6.5	13,000	8.9	12,000	24.9	6,000		21.03
通期	690,000	2.9	28,000	1.2	27,000	28.4	12,000	725.7	42.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	295,863,421 株	2019年3月期	295,863,421 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2020年3月期1Q	10,530,777 株	2019年3月期	10,550,952 株
------------	--------------	----------	--------------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	285,319,137 株	2019年3月期1Q	285,250,526 株
------------	---------------	------------	---------------

(注)当社は取締役等に対する株式報酬制度「株式交付信託」を導入しており、当該信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来の業績に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会の内容の入手方法について)

当社は、2019年8月1日(木)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会のプレゼンテーション資料については、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記) .....	7
(四半期連結損益計算書に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は1,623億円（前年同四半期比8.6%減）、営業利益は2億円（同96.1%減）、経常利益は9億円（同81.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は20億円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益9億円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、「自動車電装カンパニー」を、従来の「エレクトロニクスカンパニー」と統合し、「電子電装・コネクタカンパニー」となっておりますが、報告セグメントに変更はありません。

#### <事業の種類別セグメント>

##### [エネルギー・情報通信カンパニー]

中国の光関連製品の競争激化の影響や海外FTTx工事の減少等により、売上高は前年同四半期比6.2%減の840億円、営業利益は同65.3%減の19億円となりました。

##### [電子電装・コネクタカンパニー]

(エレクトロニクスサブカンパニー)

FPC（フレキシブルプリント配線板）を中心にスマートフォン向けで減少したことにより、売上高は前年同四半期比19.8%減の325億円となりました。また、減収に伴う固定費負担の増加により、営業損失は28億円（前年同四半期は営業利益9億円）となりました。

(自動車サブカンパニー)

為替の影響等により、売上高は前年同四半期比4.4%減の414億円、営業損失は1億円（前年同四半期は営業損失2億円）となりました。

##### [不動産カンパニー]

当社旧深川工場跡地再開発事業である「深川ギャザリア」において新規テナント入居により、売上高は前年同四半期比3.3%増の28億円、営業利益は同13.8%増の14億円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較し、72億円減少の6,310億円となりました。これは主に、中国における製造会社の再編によるものです。

負債の部は、前連結会計年度末と比較し、68億円増加の4,042億円となりました。これは主に、設備投資等により有利子負債が増加したことによるものです。

純資産の部は、前連結会計年度末と比較し、140億円減少の2,268億円となりました。これは主に、非支配株主持分や為替換算調整勘定が減少したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月14日の決算発表時に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,794	30,386
受取手形及び売掛金	141,568	134,339
たな卸資産	117,854	117,801
その他	27,511	22,270
貸倒引当金	△469	△574
流動資産合計	323,259	304,223
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	92,881	93,249
機械装置及び運搬具（純額）	86,179	88,793
その他（純額）	52,764	59,001
有形固定資産合計	231,825	241,043
無形固定資産		
のれん	2,671	6,453
その他	9,054	7,971
無形固定資産合計	11,726	14,425
投資その他の資産		
投資有価証券	32,526	31,921
その他	39,227	39,708
貸倒引当金	△247	△240
投資その他の資産合計	71,506	71,389
固定資産合計	315,058	326,858
資産合計	638,318	631,081
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	64,999	65,548
短期借入金	137,536	130,933
未払法人税等	2,126	1,525
債務保証損失引当金	3,019	3,546
品質不適合品関連損失引当金	1,514	1,247
その他の引当金	191	186
その他	49,786	44,628
流動負債合計	259,174	247,614
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	95,968	108,303
退職給付に係る負債	9,356	10,434
その他の引当金	264	281
その他	12,643	17,586
固定負債合計	138,233	156,606
負債合計	397,408	404,220

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	53,075	53,075
資本剰余金	29,571	27,898
利益剰余金	131,255	127,725
自己株式	△6,327	△6,307
株主資本合計	207,575	202,392
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,753	3,937
繰延ヘッジ損益	△345	△22
為替換算調整勘定	8,241	4,381
退職給付に係る調整累計額	△3,560	△3,439
その他の包括利益累計額合計	9,089	4,856
非支配株主持分	24,245	19,611
純資産合計	240,910	226,861
負債純資産合計	638,318	631,081

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	177,643	162,377
売上原価	145,774	137,454
売上総利益	31,869	24,923
販売費及び一般管理費	24,302	24,629
営業利益	7,566	294
営業外収益		
受取利息	77	112
受取配当金	575	466
為替差益	—	1,197
持分法による投資利益	455	572
その他	452	475
営業外収益合計	1,561	2,825
営業外費用		
支払利息	807	955
為替差損	2,245	—
その他	883	1,194
営業外費用合計	3,936	2,149
経常利益	5,191	970
特別利益		
投資有価証券売却益	634	223
特別利益合計	634	223
特別損失		
退職給付に係る負債繰入額	—	833
債務保証損失引当金繰入額	1,752	553
その他	1,025	132
特別損失合計	2,777	1,519
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,047	△325
法人税等	1,633	1,352
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,414	△1,678
非支配株主に帰属する四半期純利益	448	419
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	966	△2,097

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,414	△1,678
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△419	△805
繰延ヘッジ損益	△417	284
為替換算調整勘定	△78	△4,136
退職給付に係る調整額	204	123
持分法適用会社に対する持分相当額	42	17
その他の包括利益合計	△669	△4,516
四半期包括利益	745	△6,195
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	339	△6,189
非支配株主に係る四半期包括利益	405	△5



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

偶発債務

当社グループの製品の一部において、品質管理に関わる不適切な事案（以下、「本事案」とさせていただきます。）が存在することが判明しております。

本事案において、当社グループの製品の一部において、お客様に提出した試験・検査書類に実測値と異なる数値の記載をした事例や、お客様との間で取り決めた品質検査を行わなかった事例、お客様の承認を得ていない製造方法の一部変更を行った事例等の不適切事案並びに、不適切事案の中に、JISマークを表記した製品について、JIS認証維持審査における品質管理体制の変更の事務上の不備が確認されたことや汎用的に使用される製品についての不適切な事例が存在することが判明しております。

この事態を受け、当社は本事案の事実確認及び原因の究明を外部の弁護士に依頼し、調査結果の報告を受けました。当該調査の結果については本年4月25日付で公表しているとおりであり、同調査において判明した不適切な行為については、関連するお客様への事実関係の通知を完了しており、一部のお客様については製品の性能、健全性・安全性の確認を進めていただいております。

今後の進捗次第では、本事案に係るお客様等への補償費用を始めとする損失が新たに発生し、当社の連結業績に影響を及ぼす可能性があります。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

退職給付に係る負債繰入額

タイ王国における改正労働者保護法が2019年5月5日に施行されたことに伴う、退職給付債務の増加額を特別損失として計上しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、税金費用について、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

当第1四半期連結会計期間より、当社グループのIFRSを採用する在外子会社は、IFRS第16号「リース」を適用しています。これにより、借手は原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上しています。当該会計基準の適用にあたっては、当社グループは経過措置として認められている累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しました。

この結果、従前の会計基準を適用した場合と比較して、当第1四半期連結会計期間末の固定資産が6,637百万円、流動負債の「その他」が1,851百万円、及び固定負債の「その他」が4,768百万円、それぞれ増加しています。

なお、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	エネルギー・情報通 信カンパニー	電子電装・コネクタ カンパニー		不動産 カンパニー				
		エレクトロ ニクスサブ カンパニー	自動車サブ カンパニー					
売上高								
外部顧客への売上高	89,632	40,644	43,344	2,743	1,278	177,643	—	177,643
セグメント間の内部 売上高又は振替高	86	100	9	—	3	198	△198	—
計	89,718	40,744	43,353	2,743	1,281	177,842	△198	177,643
セグメント利益又は セグメント損失(△)	5,494	952	△264	1,301	82	7,566	—	7,566

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに該当しない、事業化を検討している新規事業等を含んでおります。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	エネルギー・情報通 信カンパニー	電子電装・コネクタ カンパニー		不動産 カンパニー				
		エレクトロ ニクスサブ カンパニー	自動車サブ カンパニー					
売上高								
外部顧客への売上高	84,088	32,587	41,436	2,833	1,432	162,377	—	162,377
セグメント間の内部 売上高又は振替高	142	40	0	—	11	194	△194	—
計	84,231	32,627	41,436	2,833	1,443	162,572	△194	162,377
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,906	△2,895	△165	1,481	△32	294	—	294

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに該当しない、事業化を検討している新規事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、「自動車電装カンパニー」は、従来の「エレクトロニクスカンパニー」と統合し、「電子電装・コネクタカンパニー」となっております。

この組織改編に伴い、従来の「エレクトロニクスカンパニー」は「エレクトロニクスサブカンパニー」として、また「自動車電装カンパニー」は「自動車サブカンパニー」として表示しておりますが、前第1四半期連結累計期間の報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報に変更はありません。